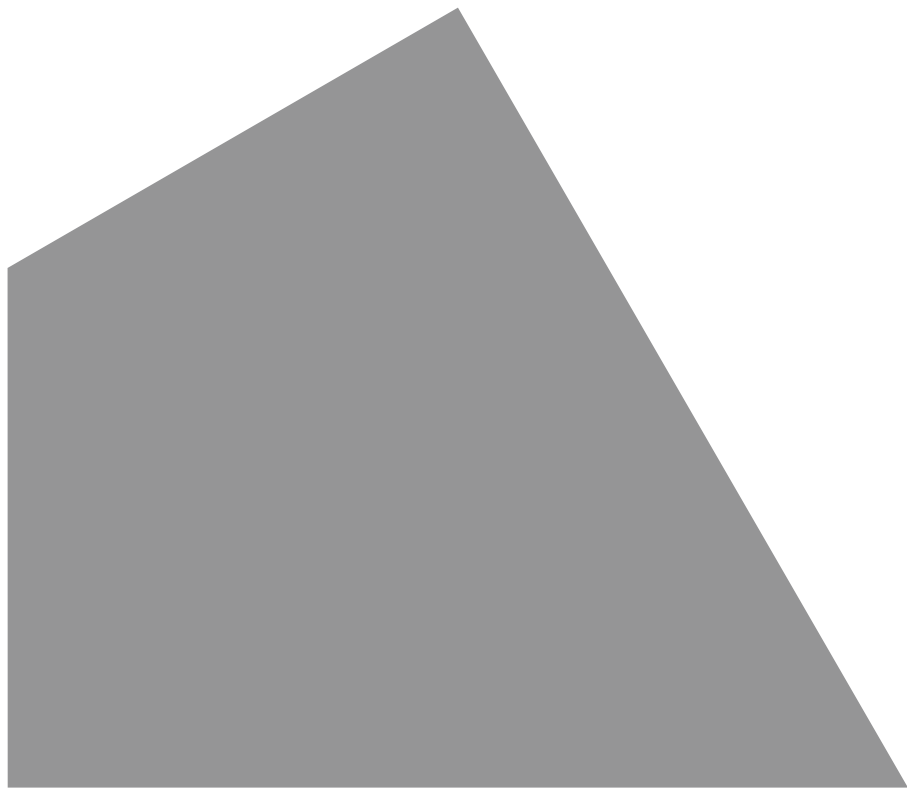


文化
ぶんか



でんとうこうげい

しんか

伝統工芸はどのように進化するの？

きょうと

でんとうこうげい

ねんいじょう

むかし

たいせつ

つか

京都の伝統工芸は、1000年以上も昔から、くらしのなかで大切に使わ

う

ぶんか

ぎじゅつ

しんか

れて、受けつがれてきました。そんな文化や技術は、どのように進化し

さくひん

み

かんが

ていくのでしょうか。作品を見ながら考えてみましょう。

1

かなあみ

金網つじ

2

なんじょうこうぼう

南條工房

3

あさひやきかもと

朝日焼窯元

4

かぶしきがいしゃ なかがわもっこうげい

株式会社 中川木工芸

かん こうげい
からだで感じる工芸

ひと て つく め て みみ かん
人の手で作られるものを、目、手、耳で感じて、
むし な ごえ ちゃ かお おも
ここにはない、虫の鳴き声や、お茶の香りを思い
うかべてください。



なかがわもっこうげい
中川木工芸



かなあみ
金網つじ



なんじょうこうぼう
南條工房



あさひやき
朝日焼

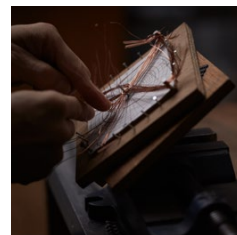
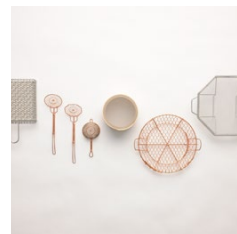
1-1

く きょうかな 暮らしによりそう、京金あみ

きょうかな ねんまえ へいあんじだい
京金あみは1000年前の平安時代にもあった
とされています。きぞく たの こう どう
貴族が楽しむためのお香の道
ぐ じんじゃ てら たてもの かな つか
具や、神社やお寺の建物などに金あみが使わ
れていました。てづく
手作りだからこそ、じょうぶで
なが つか つづ どうぐ げんだい く
長く使い続けられる道具は、現代の暮らしの
なか あい
中でも愛されています。

かなあみ
金網つじ

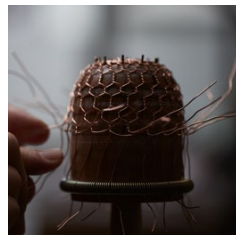
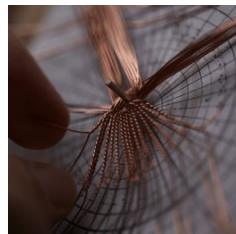
京都市北区紫竹下緑町61-4



1-2

ひんかく かな どうぐ 品格をもった、金あみ・つじの道具たち

かな どうぐ やく かんが
金あみ・つじの道具は、すべて「わき役」だと考
えています。主役である暮らしを引きたてて、
こちよく使ってもらえるものづくりを目指し
て製作しています。



かなあみ

金網つじ

京都市北区紫竹下緑町61-4



2

いのりのための「おりん」のきれいな音色^{ねいろ}

^{じんじゃ} ^{てら} ^{しょくにん} ^{たか} ^ぎ
神社やお寺は、さまざまな職人さんの高い技

^{じゅつ} ^{つく}
術によって作られてきました。「おりん」は、お

^{きょう} ^{とな} ^{つか} ^{がっき} ^{どうぐ}
経を唱えるときに使う楽器のような道具です。

^{ねいろ} ^ば ^{わる}
おりんのきれいな音色は場をきれいにし、悪

^{かんが} ^{つた}
い考えをはらうと伝えられています。



なんじょうこうぼう

南條工房

宇治市榎島町千足42-2



3

お茶を^{ちゃ}おいしく、たのしく^{あさひやき}する朝日焼

400年より長く、宇治^{ねん}でお茶^{なが}のうつわ^{うじ}を作る^{ちゃ}

「朝日焼^{あさひやき}」。いつもお茶^{ちゃ}をおいしく、たのしく^の飲め

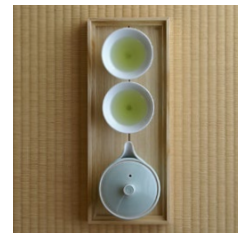
る時間^{じかん}を大切に^{たいせつ}しています。新しいこと^{あた}にチャ

レンジしながら、昔^{むかし}ながらの良さ^よも守り、未来^{まも}に^{みらい}

お茶^{ちゃ}の文化^{ぶんか}をつなげるようにがんばります！

あさひやかまもと
朝日焼窯元

うじうじまたぶり ばんち
宇治市宇治又振67番地

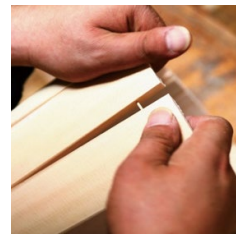


4

まる かたち かたち き 丸い形からさまざまな形になった「木おけ」たち

みなさん木おけを知っていますか？昔はどこ
の家にあったものでしたが今はほとんど見か
けなくなっています。そんな木おけが姿をいろ
いろ変えることで、現代の生活に復活していま
す。皆さんも木おけと出会ったら大切に使って
みてください。

かふしきがいしゃ なかがわもっこうげい
株式会社中川木工芸
大津市八屋戸419



ぜんしん きょうと かん
全身で京都を感じてみよう！

ゆかとかべにつか^{つか}に使われている京瓦^{きょうかわら}は、キモノタイル
と^{きもの}いいます。着物のえりもとに見^みえるようにデザ
イン^{えいぞう}されました。映像^{きょうと}は、京都じゅうの風景^{ふうけい}や人^{ひと}
のくらしをうつしています。音楽^{おんがく}は、京都^{きょうと}のいろ
いろなところの音^{おと}をあつ^{あつ}めてつくったものです。

空間デザイン協力	Space design cooperation
Sandwich	Sandwich
京瓦タイル「キモノタイル」製作協力	Kyoto tile "Kimono tile" production cooperation
株式会社京瓦 浅田製瓦工場	ASADA KAWARA FACTORY
テーマ映像制作	Theme video production
株式会社 青空	AOZORA,LTD
テーマ音楽制作	Theme music production
原 摩利彦	Marihiko Hara

大阪・関西万博きょうと推進委員会